順位	氏名（議席）	発　言　の　要　旨	答弁者
5	小野由美子（２１）	１．スケートボードを富士市で安心して楽しめる場所の確保と若者の新しいチャレンジスポーツを応援する気概について ＴＯＫＹＯ2020オリンピックにおいて、スケートボードは広く世界中にスポーツとして認知され、ストリート男子の堀米雄斗選手が金メダル、パーク女子の四十住さくら選手が金メダル、開心那選手が銀メダル、ストリート女子の西矢椛選手が金メダルと日本勢が大活躍しました。静岡県出身の青木勇貴斗選手も活躍しました。 スケートボードの人気は若者の間でかつてないほど高まっております。今では車の往来が少ないストリート、つまり道路に当たる場所で熱心に練習する若者をよく目にするようになりました。なぜ道路なのか。理由は、富士市の公園ではスケートボードの使用が禁止されているからです。 平成30年６月定例会において、私は「スケートボードを富士市でも安全に使用できるようにするには」についての一般質問をしました。市長からは、「スケートパークというような形のもので、例えばどういったものが可能であるのかどうかも含めまして、それについては調査研究をしていくという考えです」という御答弁をいただきました。それから３年半が過ぎました。 そこで以下質問します。 (1) 市長のおっしゃるスケートボードパークに関する調査研究がどこまで進んだのか。 (2) 富士市の若者のためにスケートボードを安心して使用できる場所の確保をしていくお考えはあるのかどうか。 (3) これから先、若者や子供たちが新しいスポーツにチャレンジしていこうとするときに、富士市は積極的に応援していく気概はあるのか。	市長 及び 担当部長